

提言 その2

路面電車を生かした都心の活性化

市内外から多くの人を訪れ、にぎわいがあふれる中心市街地をつくるためには、買い物・食事・娯楽などの「まち歩き」を楽しみ、都心内の回遊性を高める道具として、積極的に路面電車を活用することが望ましい。

このような観点で公共交通ネットワークを形成するには、「札幌駅周辺」「大通」「すすきの」の3地区を結ぶために路面電車を延伸することが必要である。その際、地下鉄・バス・タクシーなどの交通機関との乗り継ぎ機能を高め、交通システムの質向上を図ることが重要である。

提言 その3

路面電車の価値と事業経営の在り方

路面電車には、電車事業の採算性だけでは評価できないさまざまな価値があり、まちや市民に与える効果を多面的にとらえて、再評価することが必要である。

路面電車経営を地域社会全体の問題ととらえ、市をはじめ企業、市民など多くの主体がかかわって、経営を支えていくことが必要である。

今後の展開

基本計画
フレーム

検討会議からの提言を踏まえて、市は、実現に向けて「必要な取り組みは何か」「どのような過程で判断するのか」などについて検討し、19年3月末をめどに基本的な枠組みをまとめます。

基本計画
(案)

基本計画フレームに基づき、市民・商業者・関連する交通事業者などと連携しながら、「どうつくるか」「その費用や得られる効果は」などの事業化の判断に必要な基本事項を整理していきます。

始まっています！
市電がもつ
楽しくなる
取り組み

沿線の魅力向上や、地域の活性化に向けた取り組みをすでに始めています。今後もさまざまな取り組みを展開していく予定ですので、皆さん、ぜひ利用してみてください。

さっぽろ路地裏ウォーキングパス

市電1日乗車券とマップのセット。500円で大人1人と子供(小学生)1人が利用できます。9月～11月の3か月間の試験販売。



都心部のホテル13カ所で販売中

ウェルカムフラワープラン

商店街と連携し、電停西線6条周辺を花で飾っています。



今回、市電の沿線に花を飾ることで、街の雰囲気や和みが増えました。これから、もっと花を増やして、車窓からの景色で多くの人の心を癒やしていきたいです。

西線商店街振興会会長 瀬尾 昌弥さん

どサンこパス

土・日曜、祝日に利用可能な市電1日乗車券。300円で大人1人と子供(小学生)1人が利用できます。



市電車内、大通定期券発売所などで販売中

(仮称)市電沿線ぶらりまち歩きマップ

市民団体の市電の会が作製。沿線の魅力的な場所やまち歩きルートなどを紹介。18年度末完成予定。



今日はどこに行ってみよう？

市長から

路面電車 元気な札幌！

う え だ ふ み お
札幌市長 上田文雄



札幌の路面電車が市営になって、来年には80周年を迎えます。昨年2月の存続決定後も、皆さんから多くの意見が寄せられ、路面電車が札幌という街に深く根付いたものであることを実感させられました。

今回、検討会議による議論の集大成として、幅広い視点からの提言をいただきました。この提言をしっかりと受け止め、将来のまちづくり全体を見渡して、本当に役立つ、まさに札幌を元気にする路面電車であるといえるような活用策を、皆さんと一緒に考えていきたいと思います。